

- 問1 四大公害病の一つである「四日市ぜんそく」は、どのようなことが原因で発生した健康被害でしょうか。
- 問2 日本は地震がとて多い国です。これまで起きた大きな地震のうち、2011年に東北地方を中心に発生し、津波による大きな被害が出た震災を何といいますか。
- 問3 貴重な自然や歴史的な遺産を、世界のみんなで協力して守っていくための仕組みを何といいますか。
- 問4 高度経済成長期に、工場から出る煙や排水によって私たちのくらしや健康が守られなくなった問題を何といいますか。
- 問5 貴重な自然を世界遺産として登録する一番の目的は、何のためですか。
- 問6 富山県の神通川（じんづうがわ）の近くで発生した、鉱山（こうざん）から出たカドミウムという物質が原因の公害病は何でしょう。
- 問7 沖縄では、首里城（しゅりじょう）や美しい海といった「観光資源」を大切に守り、多くの人に知ってもらい取り組みをしています。なぜ沖縄では、このような取り組みを一生懸命に行っているのでしょうか。
- 問8 日本の高度経済成長期に、工場の排気や排水によって病気になった人々が、原因となった会社に対して責任を求め、裁判所にうったえを起こしたことを何といいますか。
- 問9 地球温暖化（ちきゅうおんだんか）とは、地球全体にどのような変化が起こる現象ですか。
- 問10 貴重な自然や歴史的な建物が開発によって壊されないように、市民がお金を出し合ってその土地を買い取り、守っていく活動を何といいますか。
- 問11 過去の大きな地震では、建物の倒壊以外にも多くの被害が出ました。東日本大震災のような海に近い場所で起きた地震において、特に大きな被害を引き起こした原因は何ですか。
- 問12 地球温暖化をふせぐために、わたしたちの社会で工夫が求められていることは何ですか。
- 問13 熊本県や鹿児島県の沿岸で発生した、工場から海に流された有機水銀が原因の公害病は何でしょう。
- 問14 公害病裁判の結果、日本社会にとってどのような大切な変化が起きましたか。
- 問15 日本の中で、台風の通り道になりやすく、特に大きな影響を受けやすいのはどこですか。
- 問16 地球温暖化の主な原因として、工場や自動車などから多く出されている物質は何ですか。
- 問17 ラムサール条約で湿地を保護することには、どのような意味があると考えられますか。